

服飾専門課程	アパレル技術専攻科	単位数	担当教員 本校教員 ものづくりマイスター※	
		週 11 時間 / 年 38 週	実務経験のある教員	○
		※長年、紳士服製作作業を行っている 高度な技術を学生に実技指導する。		
科 目		被服構成理論・実習 3		
授業の到達目標及びテーマ アパレル分野において業界が求める高度な知識・技術・技能を有するスペシャリストを育成する。ファッションのすべてをトータルに学ぶ。				
授業の概要 婦人服の縫製方法のみではなく、紳士服の仕立てを一から学ぶ。 製図を引き、自分で選んだ生地を裁断、縫製して1着ずつ丁寧に製作する。				
授業計画 紳士パンツ マイスター講習 紳士パンツ製作 ファッションショー作品製作 紳士ジャケット マイスター講習 紳士ジャケット製作 商品企画作品製作 企業コラボ作品製作 定期試験 … 前期試験 後期試験				
テキスト 『スカート・パンツ』『ブラウス・ワンピース』『スーツ・ベスト』『コート・ケープ』 (文化ファッション大系 文化服装学院編)				
参考書・参考資料等 学校独自のプリント類				
学生に対する評価 出席率、授業態度、定期試験等により総合的に評価する。				

服飾専門課程	アパレル技術専攻科	単位数	担当教員 野々村 陽子	
		週 2 時間	実務経験のある教員	○
		/年 38 週	アパレル会社のパタンナーとして培った知識・技術を教授する。	
科 目		パターンメイキング 3		
授業の到達目標及びテーマ 基本原型からデザインパターンができる。 アイテム原型を作り、デザインパターンにできる。				
授業の概要 基本原型から各自でストレーズ原型を作成し、デザインアイテムをパターンメイクする。 基本原型から各自でアイテム原型を作成し、デザインアイテムをパターンメイクする。 パターンメイキングしたパターンをシーチングと 3DCAD (CLO) で確認する。				
授業計画 タイト原型からストレート原型に ダーツ展開 ラグランブラウス ラグランスリーブブラウスを利用したデザインブラウス ブラウス原型からジャケット原型に ジャケット原型から応用デザインに 定期試験 … 前期試験 後期試験				
テキスト				
参考書・参考資料等 『パターンメイキングの原理』 大野順之助著				
学生に対する評価 定期試験 40% ノート提出 30% 出席率 30%				

服飾専門課程	アパレル技術専攻科	単位数	担当教員 野々村 陽子	
		週 2 時間 / 年 38 週	実務経験のある教員	○
		アパレル会社のパタンナーとして培った知識・技術を教授する。		
科 目		ドレーピング 3		
授業の到達目標及びテーマ 立体上で見る目を養い、立体的に形を分析する能力を養う。				
授業の概要 人台にシーチングを当て、デザイン画のシルエットを表現して型紙にする。 素材の特性を知り、ドレーピングを行う。				
授業計画 デザインブラウス フレンチスリーブ ペプラム接ぎ プリンセスワンピース 脇接ぎなしワンピース ニット素材 シフォン素材 定期試験 … 前期試験 後期試験				
テキスト				
参考書・参考資料等 『立体裁断 基本理論から応用』 小山千暁著				
学生に対する評価 各アイテムの完成度 30% 定期試験 70%				

服飾専門課程	アパレル技術専攻科	単位数	担当教員 山田 秀子	
		週 2 時間 /年 38 週	実務経験のある教員	○
		アパレル企業の CAD オペレーター勤務の経験から、CAD システム操作法を教授する。		
科 目		アパレルCAD		
授業の到達目標及びテーマ 入力作業からパターンメイキング、パターン展開を中心に、グレーディング、マーキングの基本的操作を修得。				
授業の概要 ブラウス、スカートのパターン制作の実践。 CLO Enterprise を操作し、3D 着装シミュレーション。				
授業計画 アパレル CAD 説明・デモ ブラウス ・パターンメイキング ・縫製図リスト ・ブラウス展開 ・グレーディング カットソー ・パターンメイキング スカート ・パターンメイキング ・出力 ・縫い代付け ・グレーディング CLO Enterprise 説明・デモ				
テキスト 学校独自の教材				
参考書・参考資料等				
学生に対する評価 理解度 70% 授業態度・取組意欲 30%				

服飾専門課程	アパレル技術専攻科	単位数	担当教員 本校教員	
		週 1 時間	実務経験のある教員	
		/年 20 週		
科 目		産業デザイン		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>ファッションビジネスを新しい切り口で提案、立案。ポートフォリオ制作。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>次世代型、企画提案をする。新チャンネルへの挑戦。</p>				
<p>授業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マーケトリサーチ マーケット分析とデザイン展開 ・ ショップデザインと運営 ・ ネットビジネス ・ ネットショップ運営 ・ ポートフォリオ作成 				
<p>テキスト</p>				
<p>参考書・参考資料等</p> <p>学校独自のプリント類</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>内容構成、独自性、表現の明瞭正確さ等により総合的に評価する。</p>				

服飾専門課程	アパレル技術専攻科	単位数	担当教員 本校教員	
		週 1 時間	実務経験のある教員	
		/年 38 週		
科 目		生産管理・商品企画		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>市場導入可能な業態開発を進めるべく、コンセプトやマーチャンダイジングプランをビジュアル化した企画書作成を経て、売り場環境や販売システムに至るまでのプレゼンテーションを実施します。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>グループごとのブランドコンセプトを決め商品を製作し、販促、販売、売上集計などを行う。</p>				
<p>授業計画</p> <p>企画 SHOP</p> <p>デザイン出し</p> <p>トワルチェック</p> <p>プレゼンテーション</p> <p>フロアショー</p>				
<p>テキスト</p> <p>『スカート・パンツ』『ブラウス・ワンピース』『スーツ・ベスト』『コート・ケープ』 (文化ファッション大系 文化服装学院編)</p>				
<p>参考書・参考資料等</p> <p>学校独自のプリント類</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>出席率、授業態度、提出物、プレゼンテーション等により総合的に評価する。</p>				

服飾専門課程	アパレル技術専攻科	単位数	担当教員 中塩 礼子	
		週 2 時間 /年 38 週	実務経験のある教員	○
			アパレル会社のチーフデザイナーを経験し培った知識を教授する。	
科 目		ファッションビジネス3		
授業の到達目標及びテーマ アパレル業界、繊維業界の現状の理解と開発分野の拡大調査を目標。 アパレルデザインとそれを成す技術は、「今」をテーマに現状を把握し修得する。				
授業の概要 ファッションの最前線を深く学び、自己発信力を高める。				
授業計画 ① 最新情報から国内外のアパレル、繊維業界の川上—川中—川下の現在を修得 ② ファッションデザインから生み出される近現代のファッションデザインの詳細、キーワード、技術を修得 ③ ワールドコレクション、パリ—ミラノ—ロンドンで展開される国別特徴の修得と技術に関わるキーポイントをアップする。 ④ 国内テキスタイルの技術と「サステイナブル」そのキーワードを入手 ⑤ マーケットリサーチ=ラグジュアリーブランドのコレクション調査 実コレクション分析との比較とキーポイント 定期試験 … 前期試験				
テキスト				
参考書・参考資料等 制作資料の配布				
学生に対する評価 出席率、授業態度、提出物、定期試験等により総合的に評価する。				

服飾専門課程	アパレル技術専攻科	単位数	担当教員 中島 奈緒子	
		週 2 時間	実務経験のある教員	
		/年 20 週		
科 目		ファッションデザイン画 3		
授業の到達目標及びテーマ デザイン画の技術を伸ばし、想像力や表現力を養う。				
授業の概要 就職試験対策、コンテストに対応したデザイン画の描法を学ぶ。 実務をふまえての実践的なデザイン提案をする。				
授業計画 ハンガーイラスト トレンド 素材の描写 早描きの練習 コンテスト応募作品 写真スケッチ 定期試験 … 前期試験				
テキスト 『基礎から楽しく学ぶファッションデザイン画』（エムディエヌコーポレーション）				
参考書・参考資料等 『ファッションドローイングテクニック』（織研新聞社）				
学生に対する評価 定期試験 30% 提出物 40% 授業態度・取組意欲 30%				

服飾専門課程	アパレル技術専攻科	単位数	担当教員 本校教員	
		週 1 時間	実務経験のある教員	
		/年 20 週		
科 目		CG3		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>Adobe IllustratorCC・PhotoshopCC を使用して、即戦力としてアパレル業界で活躍できるよう実践的な応用力を高める。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>Adobe IllustratorCC・PhotoshopCC を使用して、就職活動ポートフォリオや、商品企画の企画書を作成します。</p>				
<p>授業計画</p> <p>就職活動ポートフォリオ</p> <p>ハンガーイラスト</p>				
<p>テキスト</p> <p>『ファッションデザインテクニック』（グラフィック社）</p>				
<p>参考書・参考資料等</p> <p>学校独自のプリント類</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>出席率、授業態度、提出物等により総合的に評価する。</p>				